

## 法人化

# 「高麗1300」へ

## 永続的な活動目指し

### 記念事業 臨時総会で承認

日高市、飯能市を中心を高麗郡が設置されてから1300年を迎える平成28年に向け、さまざまな記念事業を展開している高麗郡建郡1300年記念事業委員会(大野松茂会長)は、節目以降も継続的に活動を展開することを目的に法人化の準備を進めており、このほど臨時総会を開き、組織を一般社団法人とし名称を新たに「高麗1300」とすることなどについて会員の承認を得た。

飯能・日高周辺の8市3町の行政・民間の関係者らで構成される同委員会は平成23年に発足し、地域間の連携や交流を目的に、高麗郡歴史シンポジウムや「高麗王杯」馬射戯しMASAHII「大会」の開催、小冊子「高麗郡建郡1300年入門Q&A」の発行、「高麗美舞(びまい)体操」の考案、研究活動組織「高麗浪漫学会」の設立、「にじのパレード」開催など記念事業を実施し、各事業を通じて地域

の歴史や文化をPRしてきた。現在は節目となる平成28年に向けて事業を展開しているが、「先人の功績と精神を継承し、新しい地域振興を目指したい」と、単発的なイベントに留まらず継続的な活動としていくことを目標に掲げ、事業の広がりを見据えた法人化を検討。現在は任意団体のため契約主体となれない、組織としての社会的信用がないなどのデメリットがあるこ

とから、事業に制限がなく、手続や運営が簡便な一般社団法人とすることなど、会の中に設けられた法人化

準備委員会が検討を進め、定款や組織内容等について臨時総会に諮った。法人化にあたっての新たな名称については、現在の「高麗郡建郡1300年記念事業委員会」では長すぎる等の問題があるとして、「高麗1300」を提案。臨時総会では会員から「高麗郡」のだから郡の文字を入れるべき」といった意見も

あったが、準備委員会メンバーから「できるだけ短く、シンボリックな名称としたい」等の説明があり、承認を得た。

今後は4月1日に法務局への登記申請を行って法人設立とし、4月21日には理事会、5月24日には定時総会が開かれる。

大野会長は「当初は高麗郡1300年と言ってもなかなか関心を示してもらえ

なかったが、皆様のご協力により広く関心を持って頂けるようになった。当会は記念事業としてさまざまな行事を展開しているが、新しい時代に向かってこの地域をさらに盛り上げるため、一過性のものではなく永続的な事業にしていきたいの思いから、法人化に向けて準備を進めてきた。皆様のご理解、ご協力を賜りたい」と話している。



総会

臨時総会で挨拶する大野会長